

## 強風に起因する主な列車脱線事故

発生日	事業者名	発生場所	概要
S53. 2.28	営団	東西線 南砂町～葛西駅間	荒川橋りょう（下路連続トラス）上で列車が突風（竜巻）にあおられ 10 両編成の後部 3 両が脱線、うち 2 両が横転。負傷者 21 名。
S61.12.28	国鉄	山陰線 <small>よろい あまるべ</small> 鎧～餘部駅間	余部橋りょう（鋼桁橋）上で下り回送列車（DD51 + 客車 7 両）が突風にあおられ全客車 7 両が橋りょうから転落、橋りょう下の水産工場を直撃。同工場社員 5 名と車掌の計 6 名が死亡。同工場社員 3 名と車内販売員 3 名の計 6 名が負傷。
H 6. 2.22	三陸鉄道	南リアス線 <small>こいしはま ほれい</small> 小石浜～甫嶺駅間	三陸駅の風速計により南リアス線全区間にわたって 30km/h 以下の速度規制のもと、2 両編成の気動車列車が矢作川橋梁を通過直後の築堤上で強風を受け、車体が浮き上がり 2 両とも脱線、築堤から転覆し、5 名が負傷。
H 6. 2.22	J R 北海道	根室線 <small>にししなとく ひろうち</small> 西新得（信）～広内（信）駅間	強風のため速度約 50km/h に減速して運転中の 7 両編成の特急気動車列車が築堤上で強風を受け、車両が動揺した後、浮き上がり前から 3 両が脱線、28 名が負傷。
H10. 3.19	J R 九州	筑肥線 <small>いほじやく</small> 今宿駅構内	駅進入の際、場内信号機付近で減速ブレーキを扱い、速度約 60km/h まで減速した 6 両編成の普通列車が強風を受け、車体が浮き上がり先頭車両の全軸が脱線。乗客 3 名が負傷。